

6 フォローアップ調査について

平成28年度に元気づくり支援金を活用して事業を実施した団体を対象に、フォローアップ調査を行いました。

調査目的:「地域発 元気づくり支援金」のさらなる有効活用を図る観点から、支援金事業実施後も継続して地域に効果を及ぼしている事例等の状況を把握し、発信する。

1. アンケート調査

調査時期:令和元年 7～9月

調査対象:平成28年度に実施された事業のうち、第三者評価が高かった事業を中心に選定

回収状況:回答団体数 115

調査方法:郵送、記名方式

調査内容:(1)支援金活用事業の効果について
(2)団体の現在の活動状況について

2. 追加調査(ヒアリング調査)

調査時期:令和元年 9～10月

調査対象:アンケート調査の回答のあった団体の中から、支援金の効果的な活用により継続的に事業展開している団体を各地域1つ選定

調査方法:聞き取り調査

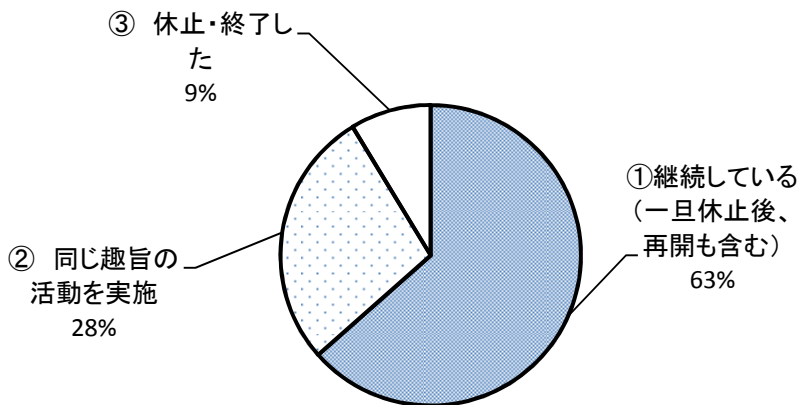
調査内容:(1)最近の活動状況
(2)取組の効果や課題
(3)今後の事業展開等

1. アンケート調査結果

平成28年度に元気づくり支援金を活用して事業を実施した団体を対象に、事業実施から一定期間経過後の地域への効果や団体の活動状況に関するアンケート調査を行いました。

○元気づくり支援金活用後の団体活動について

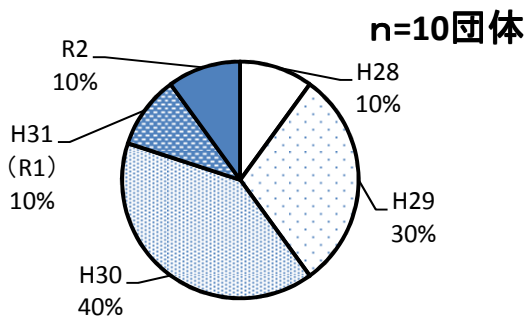
問 元気づくり支援金を活用して取り組んだ活動を継続していますか。 n=115団体



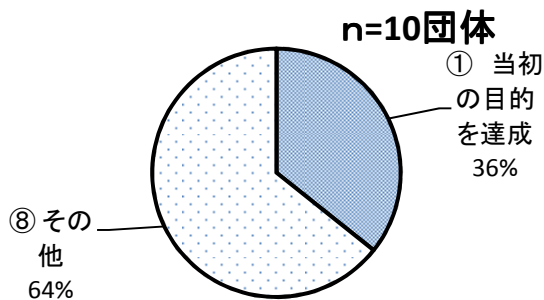
■ 元気づくり支援金を活用後も91%の団体が活動を継続している。

問 元気づくり支援金を活用後、休止又は終了した年度をお願いします。また、その理由をお願いします。

休止又は終了した年度



休止又は終了した理由



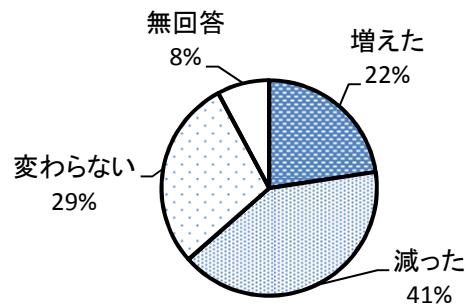
- その他
- 初期の目的を果たしたため、休止した
 - 別の組織で継続、拡充、進化している

■ 休止又は活動休止団体についても、当初の目標を達成した等前向きな理由が多い。

問 元気づくり支援金活用事業を実施した年度と、現在を比べて活動に変化はありましたか。

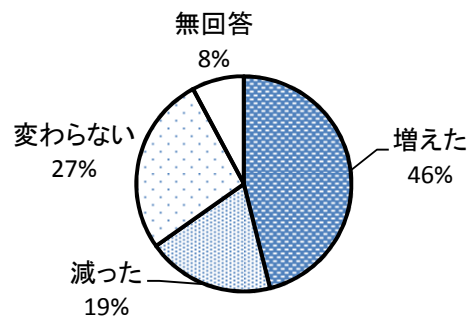
■ 参加経費について

n=115 団体



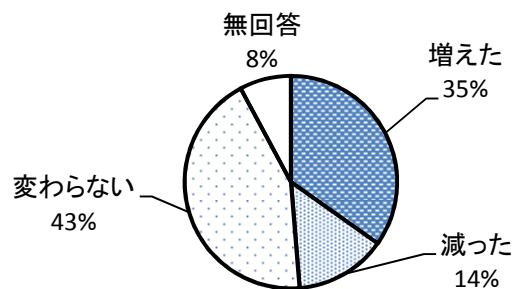
■ 参加者数

n=115 団体



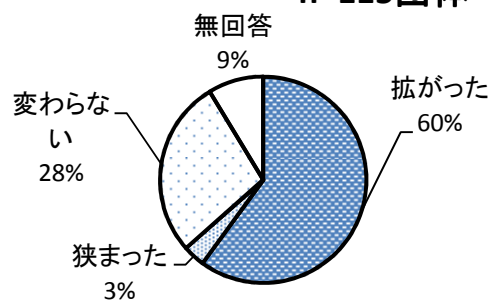
■ 活動頻度等

n=115 団体



■ 活動の幅

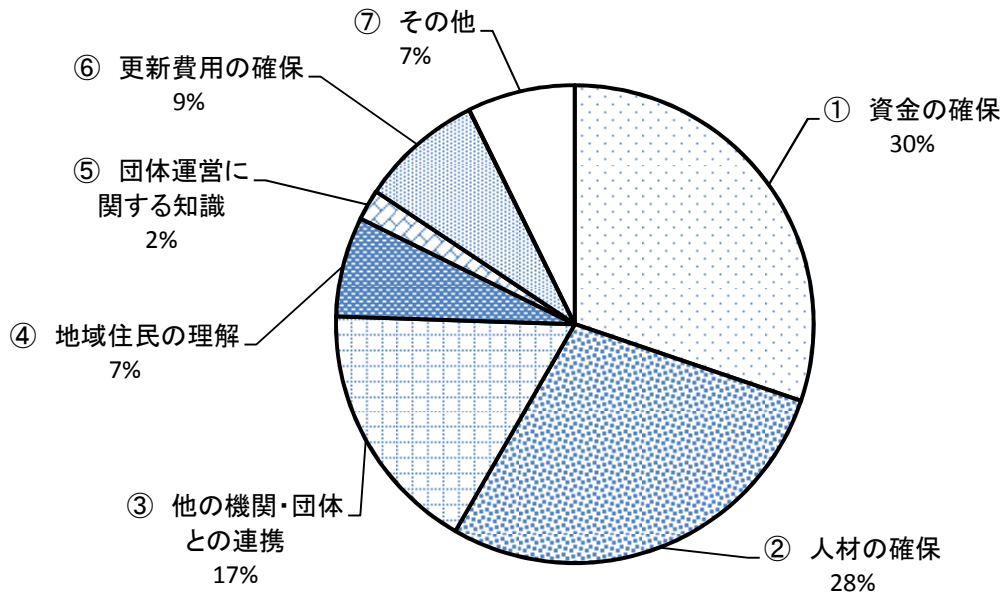
n=115 団体



■ 元気づくり支援金を活用後、活動が活発化している。

○活動を行っていく上での課題

問 活動していく上で、課題となっていることは何ですか。(複数回答可) n=105団体

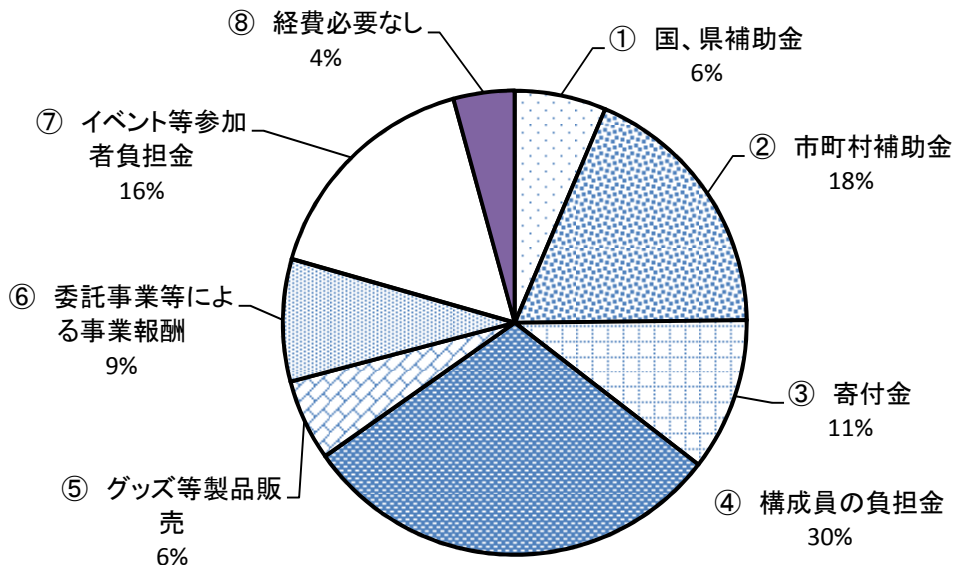


その他

- 参加者のモチベーションの低下
- 構成員の高齢化
- 子どもの減少による教室生の減
- 新たな起爆剂的な要素となる事業の計画
- イベントの幅を広げるために(組織間の)連携が必要など

■ 活動を続けるには資金と人材が特に必要

問 活動資金の調達先を教えてください。(複数回答可) n=105団体



■ 構成員の負担金が多いことが課題。
市町村補助金や寄付金、構成員の負担金等が全体の65%